



式中だより

398号

令和3年(2021年)

6月30日(水)

発行 式根島学園 式根島中学校

04992(7)0017

「主体的に学ぶ」

校長

昨年度は開催が叶わなかった地区音楽会でしたが、6月17日に参観者を制限し、島別開催という形で実施できました。式根島学園ならではの小中学生全員による合奏「宝島」は軽快で素敵な音色が体育館に響きました。本来であれば、地域の皆さまにもご覧いただきたかったのですが、式根島学園の子供たちは元気に活動しています。

今年度より、全国の中学校で新しい学習指導要領(学習する内容を示したもの)が始まり、教科書が改訂されました。それに伴い評価については、観点別評価では、昨年度までの「関心・意欲・態度」が、今年度より「主体的に学習に取り組む態度」に変わりました。この意味は生徒側では「教えてもらう」から「自ら学ぶ」への転換であり、教師側では「教科を教える」から「教科で学ぶ」への転換です。この二つの歯車がかみ合ってこそ育まれる態度です。

また、「主体的に学習に取り組む態度」は二つの側面をもち、一つは粘り強い取組を行おうとする側面(粘り強さ)、もう一つは自ら学習を調整しようとする側面(見通しと振り返り)です。本校では、この評価について昨年度より試行錯誤してきましたが、今年度より全教科で「見通しと振り返りシート」を活用した授業改善に取り組んでいます。生徒が学習全体を見通し、学習記録を残し振り返りをする事で、学習全体を修正できるようになり、それが今後の学力の定着につながってこることを願っています。

よりよい式根島小中一貫校に向けて

式根島の風

9年間で「書く力」「話す力」の育成を!

昨年度から小中合同研究で子供たちが「書く力」「話す力」を身に付けることテーマに進めています。今年度は、この二つの力を育成するために9年間の目標を設定しました。そして、発達段階を6つのグループに別れてそれぞれが取り組み、成果や課題を共有して発達段階をどのようにつなげていけるのかを研究していきます。

歯科保健

養護教諭

中学校では、定期的に歯の染め出しを行っています。手鏡で磨き残し(赤く染まった部分)をチェックし、歯みがきチェックシートを赤鉛筆で塗ると、生徒それぞれの磨き方のクセが見えてきます。特に①奥歯の溝②歯と歯茎の境目の2つのポイントが苦手な様子です。先日の歯科検診でも、奥歯のむし歯やむし歯になりかけの歯(CO)を指摘されたお子さんが多かったです。歯科医からは、定期検診を受けたり、フロスを使ったりすることを御指導いただきました。

コロナ禍で、マスク生活を余儀なくされています。いざマスクを外せる日が来たとき、きれいな歯で笑い合えるよう、ぜひ御家庭でも歯のケアをお願いいたします。



7月の予定

生活目標 : 1学期の生活目標を振り返ろう
保健目標 : 夏を健康に過ごそう
給食目標 : 郷土料理を知ろう

『式中だより』
は、毎月25日
をめどに発行
していきます。

1	木	朝礼 復習確認テスト(9)	SC	12	月	避難訓練4 セーフティ教室 保護者会
2	金	安全指導 生徒委員会	SC 校内委員会	13	火	小中連絡会3
5	月	キャリア教室(始)		14	水	大掃除 職員会議
6	火	(TGG)		15	木	生徒会朝礼 聖火リレー見学
7	水	職場訪問、職場体験		16	金	三者面談(9)
8	木	職場訪問、職場体験		20	火	1学期終業式 定時退勤日
9	金	キャリア教室(終)		21	水	夏季休業始 学習教室・水泳指導始

離任者より

Здравствуйте! (こんにちは)

あいさつがやっと自然に口から出てくるようになった今日この頃。式根島の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。3月に島を去るときの見送り、本当にありがとうございました。家族共々、一生の思い出になりました。

私が暮らしているモスクワの街は美しいです。人も親切で優しいです。これは式根島と似ています。モスクワで親切にされるたびに、なぜか式根島の人たちのことを思い出します。

ロシア語は、なかなか頭に入ってきません。でも、うちの4歳の娘は基本的な挨拶と0から40までの数をロシア語でいつの間にか習得しました。子どもの適応力はすごいです。

式中の生徒のみんなも新しい学年に適応して活躍していることでしょう。モスクワで式根のことを想うとき、空を見るようにしています。ここモスクワから海は遠くて見えないけれど(地図帳で確認してください)、同じ空が式根と繋がっています。いつかまた会う日を願って、お互い成長していきましょう。

ダスヴィダーニャ。(До свидания. さようなら)

モスクワ日本人学校 (前 式根島中学校社会科教員)



3年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。式根島の皆さん、お元気ですか。式根島学園の皆さん、充実した毎日を送っていますか。皆さんの笑顔が大好きです! いっぱい勉強して、笑って、悩んで、成長してってくださいね。これからもずっと応援しています。

式根島での3年間で、教師という仕事の素晴らしさに改めて気がつくことができました。これからも式根島での素晴らしい思い出と美しい芝生の記憶を心の糧にして、頑張っていきます。本当にありがとうございました。

江東区立第二南砂中学校

式根島を離れて4カ月がたちます。木には緑が多く見えはじめ、夏の暑さを感じる日も多くなってきましたが、式根島のみなさんは元気にお過ごしでしょうか。毎朝見た海、空の澄んだ日の夜に港や温泉から見た星空、ふかふかで美しい芝生が懐かしいです。自然も人も素敵な式根島で、みなさんが充実して、楽しい毎日を健康に過ごせることを祈っています。

練馬区立貫井中学校

波ようねりよ

保健体育科

私の出身は、熊本県の阿蘇という田舎町です。私が中学生の頃は男子全員丸刈りでした。小学校6年生の終わりに、「丸刈りは嫌だな。なぜ丸刈りにしなくてはいけないんだろう」と思っていました。嫌で嫌でしょうがなかったのですが、周りの友達も嫌々ながらしょうがなく校則に従いました。今の時代では考えられない校則でした。生徒達が自ら意見や考えを発信しようという雰囲気もなく、生徒たちは従うか反抗するか、不満があれば良くない行動に表れていくことが多くありました。もっと時代を越れば様々な決まりや校則、考え方など存在していたと思います。式根島中学校では、自らの考えを伝える力や発揮する場があります。自ら学び考え解決することができます。これからの社会では、自ら主体となって様々な課題や問題に取り組み、様々な人たちと協働して課題や問題を解決していく力が必要になります。

今後の未来はどのような考え方が生まれていくのか、どのように社会が変化していくか、式根島の子ども達がどう社会で活躍していくのか今後楽しみです。

※カラー版の式中だよりはホームページでご覧ください。